

## 奈良県天理市式上六ヶ町 防災減災講演会 報告書

- 1 日 時：平成 28 年 1 月 16 日（土）10 時 00 分～11 時 50 分
- 2 場 所：奈良県天理市遠田町 式上公民館
- 3 主 催：奈良県天理市式上六ヶ町区長会
- 4 講 師：奈良県安全・安心まちづくりアドバイザー  
NPO 法人都市災害に備える技術者の会 理事長 伊藤東洋雄
- 5 対象者：式上六ヶ町(北檜垣町・南檜垣町・遠田町・遠田新町・武蔵町・海知町)のみなさん
- 6 参加者：住民 71 名 天理市防災課 1 名 奈良県安全安心まちづくり推進課 1 名
- 7 主 題：今、自主防災組織に求められること～大災害での活動体験談を踏まえて～
- 8 開会挨拶要旨（天理市式上六ヶ町区長会 会長 海知町自主防災組織 代表 平田博三氏）  
南海トラフ巨大地震の発生確率が今後 30 年の間に 70%と言われております。  
実感として皆さんおありでしょうか。  
例えば、今後 30 年の間に一人の人間が交通事故に遭う確率は 29%とされています。  
南海トラフによる巨大地震の発生確率が交通事故の倍以上の確率なのに、これについては実際のところ、実感が持てない。なかなかぴんとこないのが実情ではないでしょうか。  
歴史的に大きな地震災害に遭わなかった奈良県民の意識なのか。  
今日は頭にカンフル注射を打ってもらって帰ろうと思っています。



講演開会を宣言する大西好治武蔵町区長



開会挨拶をする平田会長

### 9 講演内容

- 1 はじめに
  - 1-1 自己紹介
  - 1-2 災害とは（災害への向かい方）
  - 1-3 最近発生した災害
  - 1-4 今後奈良県で予想される地震災害
- 2 自助 地震に備える
  - 2-1 住まいの耐震化を進めよう
  - 2-2 家具などの転倒、落下を防ごう
  - 2-3 通電火災を防ごう
  - 2-4 日用品・食料品を備蓄しましょう

- 2-5 非常持ち出し品を準備しましょう
- 2-6 家族の連絡方法を確認しましょう
- 2-7 天理市からのお知らせ
- 3 共助 地域で力を合わせる
  - 3-1 阪神・淡路大震災では
  - 3-2 長野県神城断層（北部）地震
  - 3-3 自主防災組織とは？
  - 3-4 自主防災組織の活動
- 4 大災害での活動体験を踏まえて
  - 4-1 宮城県気仙沼市建設部下水道課での復興支援
  - 4-2 避難所での生活
  - 4-3 仮設住宅での生活
  - 4-4 生活再建
  - 4-5 絆
- 5 おわりに
  - ・防災活動は継続することが大切です
  - ・発災時に役に立つ備え、活動、訓練をしましょう
  - ・災害は来ないことを望みますが、必ずやってきます。それは地球の営みです  
知恵を絞って被害を出来るだけ少なくしましょう



講演する伊藤東洋雄理事長



講演を聴く参加者



講演を聴く参加者